

# TOPICS ~in 海外~

2018年10月30日

国際部

TEL : 011-233-1198

## 瀋陽駐在員事務所

### 『瀋陽K11』オープン！！

9月15日、瀋陽最大のショッピングモール「瀋陽K11」がオープンしました。同施設は、香港資本の新世界発展有限公司が全国展開を進めており、香港、上海、広州、武漢に次ぐ、5番目の都市として瀋陽が選ばれました。2023年までに全



国9都市に事業を拡大する計画です。既に「恒隆広場」「万達広場」、「万象城」の高級ショッピングモールが進出している瀋陽市場への期待の高さの表れと言えるでしょう。

「瀋陽K11」は「芸術」「人」「自然」を基本コンセプトとして、芸術とショッピングを融合した新感覚の商業施設を目指しています。施設内には、空中ガーデン、回転木馬、祈りの泉などの特色あるディスプレイを展開している



ほか、子供をターゲット

とした体験施設として、中国東北地方初となる「LEGO体験中心」と「海洋探査中心」、世界初となる「国家地理探険家中心」も導入しました。また、日本との協力によるバームクーヘン専門店も開業しました。瀋陽にお越しの際は、是非お立ち寄りください！



正司 毅

## ウラジオストク駐在員事務所

### 新千歳ーウラジオストク便が就航します！

今年の12月21日から来年3月28日の日程で、ウラル航空（ロシアの航空会社）が、ウラジオストクー新千歳の直行便を就航することとなりました。

これまで、ウラジオストクへは、新千歳空港から成田国際空港や仁川国際空港などを経由する以外に手段がなく、その移動時間は、新千歳空港の出発時間から起算して、10時間以上（2回のフライトとトランジットの合算時間）かかることが通常でした。

しかし、今回の直行便就航によって、渡航時間は劇的に短縮されることとなり、約2時間で両地域間を渡航することが可能となります。フライトは、週2便（火曜・金曜）で、時刻表のとおりです。（※1月以降は若干の変更がある可能性がありますので、渡航の際は、同社HPをご確認してください。）

なお、今回の直行便は冬季スケジュール（来年3月まで）ですので、4月以降の就航の有無については、ウラル航空が来年にも決定する見込みです。今回就航する運びとなった新千歳ーウラジオストクの直行便は、両地域間のビジネスや観光における結びつきを強固にしてくれる起爆剤になるとともに、両地域の重要な

【時刻表】 ※いずれも現地時間（ウラジオストク時間：日本時間+1）

●U6-747（出発：ウラジオストク → 到着：新千歳）

火曜日 11:45 → 12:50

金曜日 18:45 → 19:50

●U6-748（出発：札幌 → 到着：ウラジオストク）

火曜日 13:50 → 17:00

金曜日 20:50 → 24:05

架け橋になるものと期待されます。是非、この機会にウラジオストクを訪ねて、「一番近いヨーロッパ」を体験してみたいか、がでしょうか！

山崎 龍人

# TOPICS ～in 海外～

2018年10月30日

国際部

TEL : 011-233-1198

## 北陸銀行バンコク駐在員事務所

### 北海道は、タイ人の憧れの地！

実は、日本はタイ人にとって一番人気の旅行先です。タイ人が訪れる都道府県をランキング別に見てみると1位東京（TDL）、2位大阪（USJ）に次いで、なんと第3位が北海道です。その北海道で9月6日に発生した震災が、タイ人観光客に与えている影響を当地タイの旅行会社にヒアリングしました。

#### ◎タイの旅行会社（World Surprise Travel）

- ・9月は地震の影響で新千歳空港に行けず、北海道旅行が減少（昨年比5%減）
- ・10月は予想出来ないが、11月以降は通常通りの予定

#### ◎タイの旅行会社（Hi Japan Tour）

- ・9、10月は北海道と関西方面への観光が減少
- ・北海道旅行はタイ人の憧れ。延期はあってもキャンセルはない

#### ◎タイ国旅行代理店協会（THAI TRAVEL AGENTS ASSOCIATION）

- ・これから北海道はタイ人が大好きな観光のシーズンを迎える
- ・タイ人の中には地震が怖いと思っている人もいるのもっと安全をPRして欲しい

当地タイでも北海道の地震の報道があり、北海道への旅行が減少したことは事実ですが、「あくまでも延期」などの声もあり、北海道は引き続き人気の旅行先です。

北海道がタイ人に人気の理由は、タイの日常では絶対に経験できない雪や紅葉、食文化などを体験できるからです。北海道民にとっては当たり前のことでも、タイ人にとっては北海道は非日常を味わえる「憧れの地」なのです。

「憧れの地、北海道」の一日も早い復興をタイ人も心から願っています。

奥山桂史